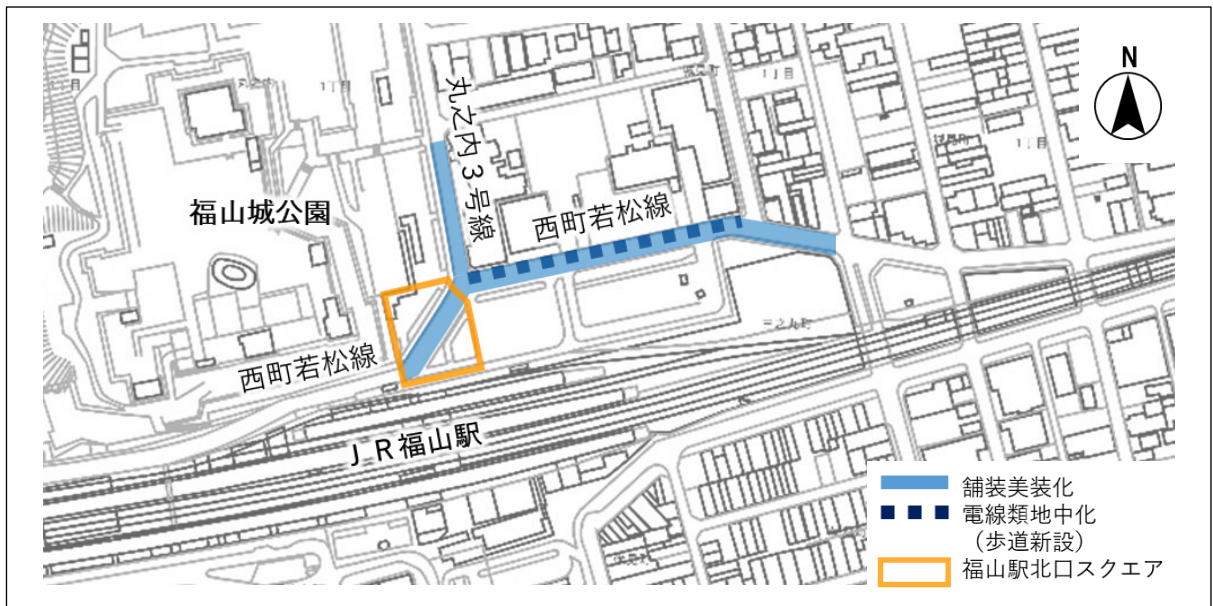


福山駅北口周辺整備事業について

福山駅北側においては、歴史・文化・景観などを積極的に保存・発信するとともに、福山城公園などの公共空間を活用し、市民が日常的・非日常的に利用できる空間を形成するため、福山城天守のリニューアルやライトアップ、樹木整備等、計画的な整備に取り組んでいる。今年度から、福山駅福山城口（北口）周辺の安全性の向上と良好な道路環境に向け、電線類の地中化や周辺道路の美装化を行う「福山城周辺道路整備事業」と、福山城築城400年を見据え、福山駅と福山城の間にある空間を一体的に利用可能とする「福山駅北口スクエア整備事業」に取り組むもの。



位置図

① 福山城周辺道路整備事業

災害発生時の電柱倒壊による道路の寸断を防ぐとともに、福山城周辺の良好な景観の形成を図るため、電線類地中化に合わせ車道及び歩道の美装化を行うもの。

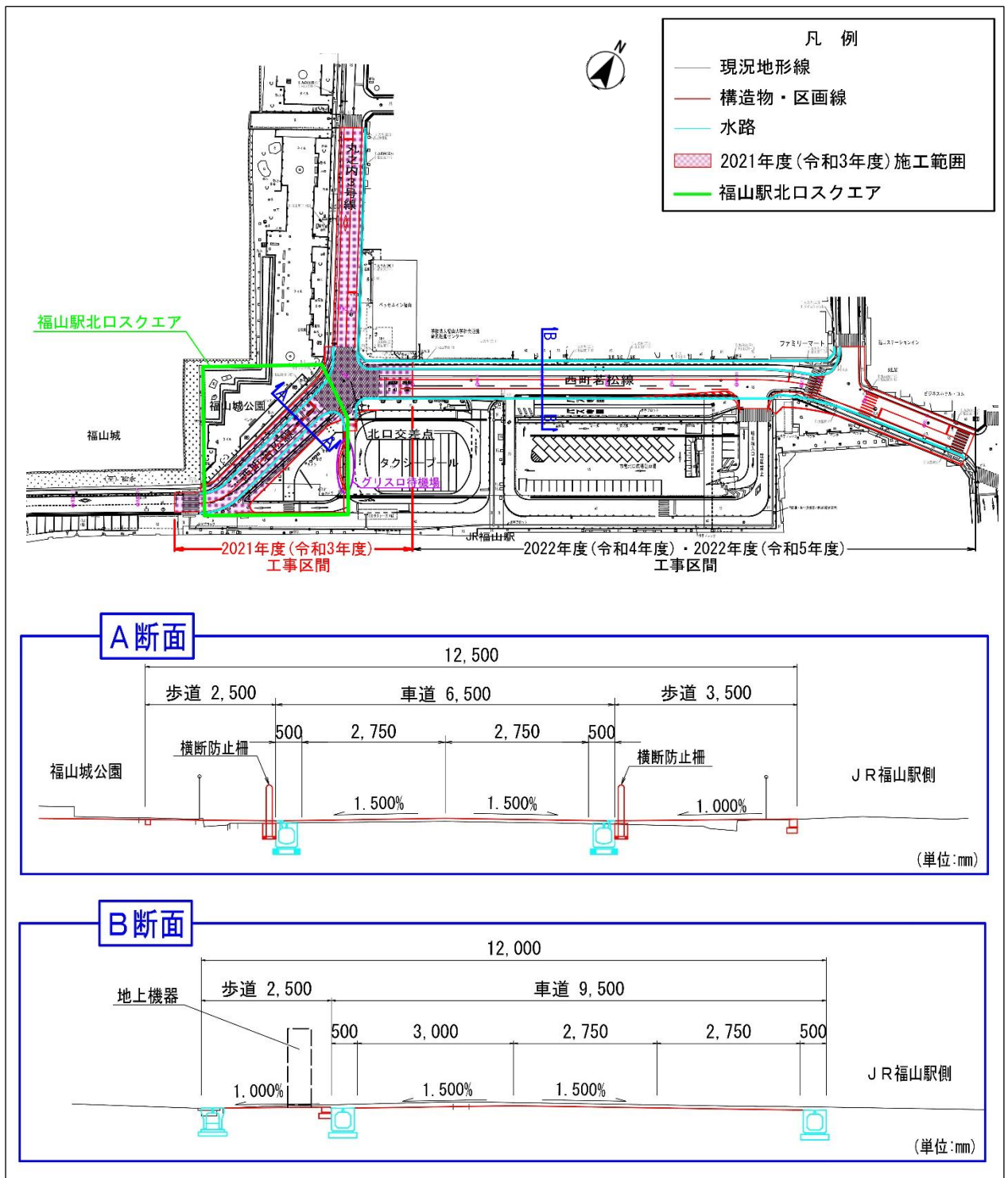
また、地中化に当たり、土地利用のある道路北側に歩道を整備するもの。

ア 電線類地中化

- ・市道西町若松線 L=約140m

イ 舗装美装化等

- ・市道西町若松線 L=約250m
- ・市道丸之内3号線 L=約80m

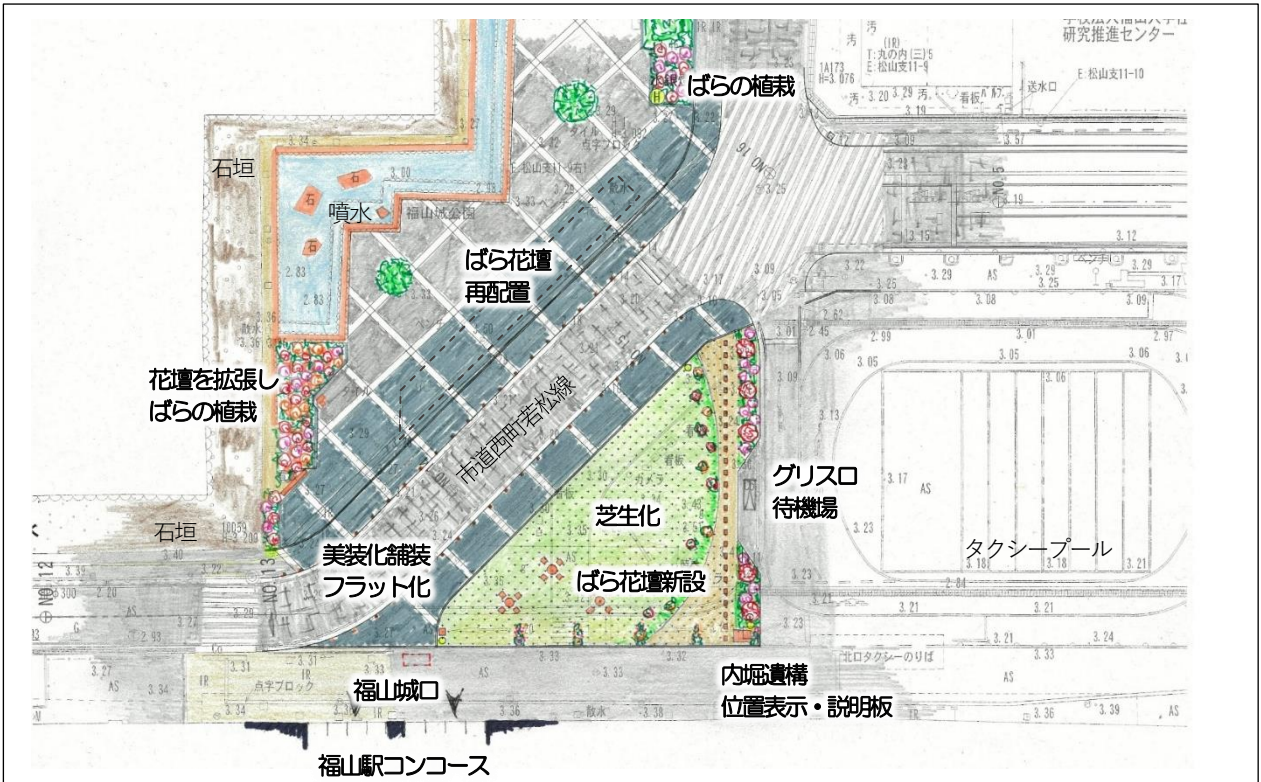


周辺道路整備工事の設計概要

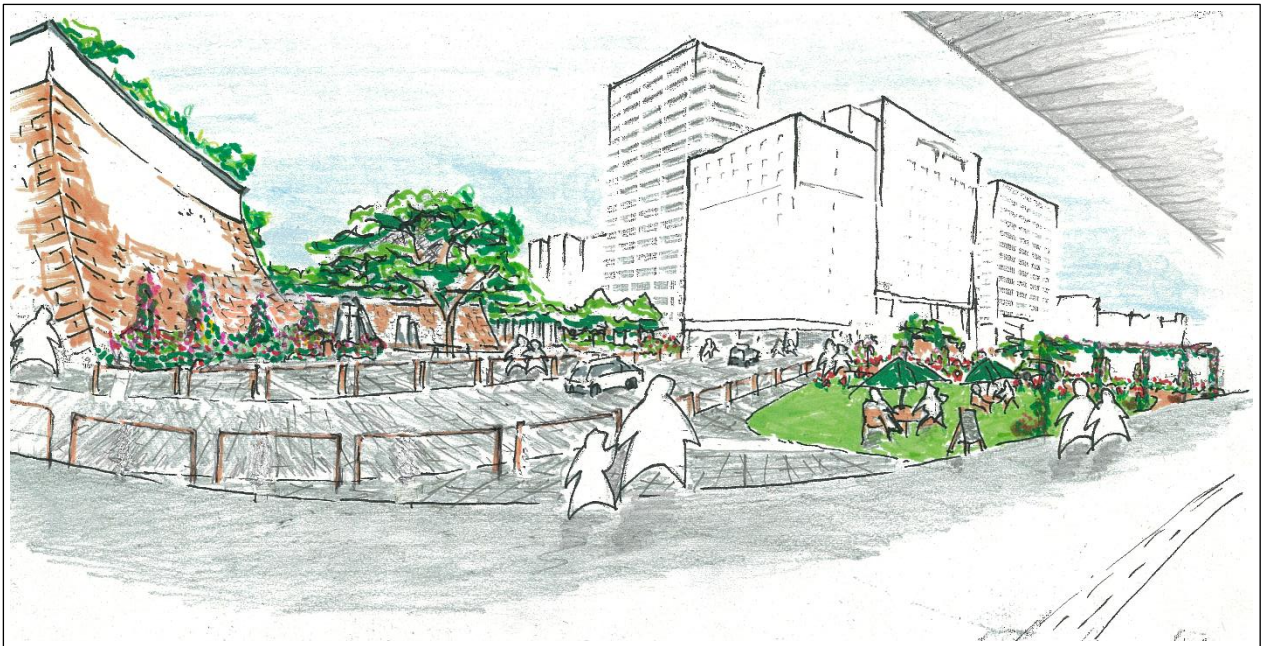
② 福山駅北口スクエア整備事業

福山駅と福山城の間にある空間を、福山城公園と一体的に利用可能な空間として整備することで、駅の南北をつなぎ、歩いて楽しいウォーカブルなまちづくりを推進するもの。

芝生広場やばら花壇を整備するほか、車道と広場との段差を解消することで、イベント時などでも利用しやすい空間とする。計画に当たっては、福山城口を訪れた方々に福山城の中に駅があるような印象を与えるデザインや、スクエア全体で「ばらのまち」が感じられるような植栽デザインを取り入れるよう、「まちづくり」や「ばら」の専門家からアドバイスをいただくとともに、市民の意見を伺いながら設計を進めている。



平面整備イメージ図



整備イメージパース (福山城口から福山城公園)

③ 今後の予定

2021年度 (令和3年度)	9月	周辺道路整備工事に着手
	12月	北口スクエア工事に着手
	3月末	北口スクエア工事 (公園, 広場部分) の完成 (予定)
2022年度 (令和4年度)	7月末	北口スクエア工事 (道路部分を含む) の完成 (予定)
2023年度 (令和5年度)	3月末	周辺道路整備工事の完成 (予定)